

興和化成株式会社

<https://www.kowakasei.co.jp>



本社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-21-6 第3キッズメンビル2F

■ 経営企画本部
TEL:(03) 6384-7150 FAX:(03) 6384-7161
JR 電話:058-4040 JR FAX:058-4043

■ 営業本部
TEL:(03) 6384-7158 FAX:(03) 6384-7162
JR 電話:058-4041 JR FAX:058-4044

■ 技術本部
TEL:(03) 6384-7159 FAX:(03) 6384-7162
JR 電話:058-4042 JR FAX:058-4044

支店・工場

■ 札幌支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西2-8 さっけんビル5F
TEL:(011) 796-4580 FAX:(011) 796-5784

■ 東北支店
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-2-13 仙建ビル3F
TEL:(022) 264-1671 FAX:(022) 223-3842
JR 電話:031-3845 JR FAX:031-3843

■ 名古屋支店
〒460-0008 名古屋市中区栄1-10-32 愛織第一ビル2F
TEL:(052) 220-1556 FAX:(052) 220-1557
JR 電話:061-3967

■ 大阪支店
〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪第27松屋ビル7F
TEL:(06) 6398-1133 FAX:(06) 6398-1136
JR 電話:071-4161 JR FAX:071-4162

■ 東京工場
〒189-0011 東京都東村山市恩多町5-35-2
TEL:(042) 391-5622 FAX:(042) 394-9422
JR 電話:053-7581

● 本社ご案内図



最寄り駅からのご案内

- 東京メトロ有楽町線「東池袋」駅 出口6・7より徒歩3分
- JR・西武池袋線・東武東上線・丸ノ内線「池袋」駅 徒歩15分
- 都電荒川線「東池袋四丁目」駅 徒歩5分

● 東京工場ご案内図



最寄り駅からのご案内

- 西武新宿線「久米川駅北口」より「清瀬駅南口」、または「新秋津駅」行きバス6分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分
- 西武池袋線「清瀬駅南口」より「久米川駅北口」行きバス15分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分
- JR武蔵野線「新秋津駅」より「久米川駅北口」行きバス10分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分

Design & Manufacture

わが国の大動脈を支えて夢を運びます。

当社は1954年10月、鉄道におけるPCまくらぎ用レール締結装置の開発と製造販売を目的として、創立されました。強度抜群の高分子材料による「埋込栓」は、その後改良を重ねて東海道新幹線建設にあたり締結部品として採用されました。以後、スラブ軌道、ブロック軌道、鋼橋直結軌道、防振軌道など、時代にマッチした各種軌道関連製品を開発・提供してまいりました。

東海道新幹線開業から51年目で、新幹線は鹿児島から函館までつながり、わが国を縦断する大動脈となりましたが、当社の締結装置部品は、その実績と信頼性から、ほぼ全線にわたって採用されレールを支えることになりました。

2005年7月にはISO9001(JISQ9001)の認証を取得し、品質の向上を通じて顧客満足度の向上を目指しています。

当社は、お客様のご要望を最優先に、設計、各種試験、製造および販売を行っていますが、未来に向けて、技術力、製造力のさらなる向上に努めるとともに、新規開発に果敢に取り組み、より豊かな明日を構築できるよう前進してまいります。

経営理念

「活気ある職場作り」

社員相互の信頼感を高め、活気、働き甲斐のある職場を作り、お客様との信頼関係は勿論、社会的な信頼関係を築くことを最優先します。

「技術力の充実」

自社の技術力に自信を持ち、信頼される優良な品物を安くスピーディーにお客様に提供します。

「情報化時代への対応」

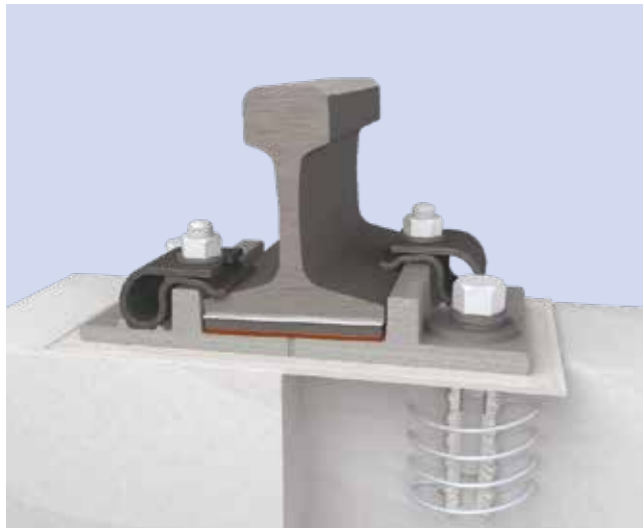
大きく変化する社会環境の中で、情報の収集、共有、活用に積極的に取り組み、時代へ対応します。

Design & Manufacture



軌道関連製品

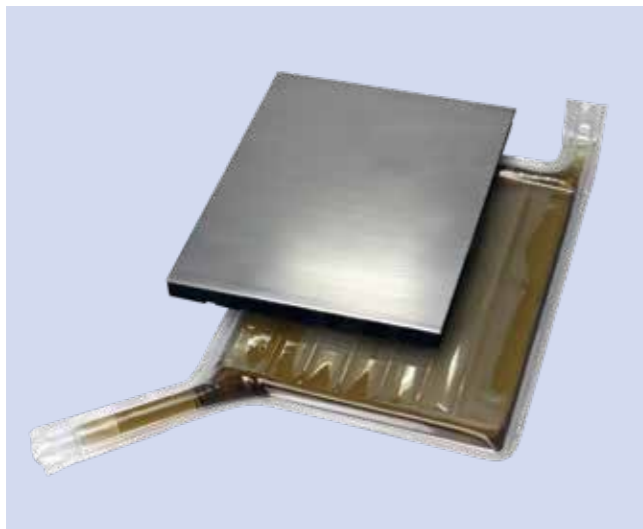
永年の開発と経験により、PCまくらぎ化が進んできたバラスト軌道をはじめとして、メンテナンスの省力化を目指したバラストレスのスラブ軌道、ブロック直結軌道、あるいは軌道部材の省力化を目的とした鋼橋に直接締結する鋼橋直結軌道、その他軌道の維持管理、改善に関するあらゆる用途に応じたユニークな軌道関連製品を提供しています。近年は高速化対応の軌道構造や騒音・振動といった住環境等に配慮した防振軌道など、常に時代にマッチした製品の開発・提供をしています。



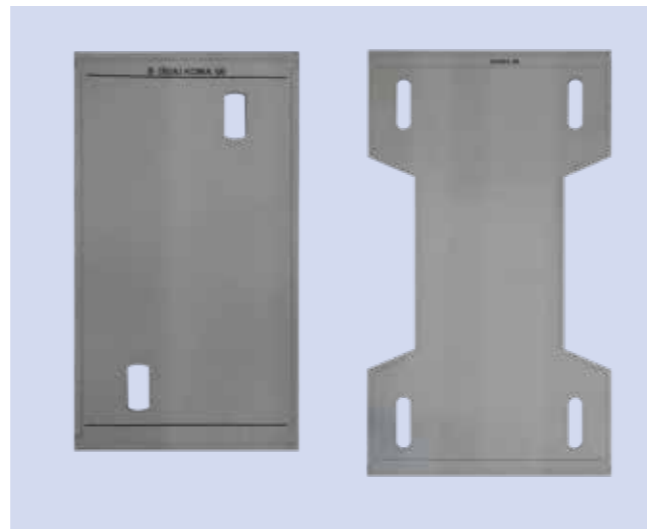
締結装置



埋込柱



可変パッド



絶縁板



接着剤

当社では、道床安定剤や土木用接着剤をはじめ各種用途に合わせた樹脂を取り揃えております。道床安定剤は砕石飛散防止効果および張り出し防止等の道床強化を目的とした樹脂で、土木用接着剤は各軌道構造に合わせた補修や橋梁沓座補修を目的とした樹脂となります。近年では湿潤面に対応した道床安定剤やスラブ縁縁補修用樹脂の開発をしています。これからもお客様のニーズに合う樹脂を開発・提供いたします。



道床安定剤シリーズ



土木用接着剤



設計・試験業務

興和化成は創業以来、一貫して軌道関連製品の設計・製造・販売に取り組んでまいりました。設計開発部門では充実した環境のもと、当社の技術者集団が設計開発・試験を行い、さらなる高度な技術に向け挑戦し続けています。これからもあらゆるニーズにお応えするのはもちろん、お客様の良きパートナーとなり信頼を高めるべく、努力を続けてまいります。



油圧式万能試験機



締結装置等門型試験台

会社概要

商号 興和化成株式会社

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-6 第3キンズメンビル2F

創立 1954年(昭和29年)10月21日

資本金 払込資本金5,000万円 授權資本金14,400万円

代表者 代表取締役社長 牧野 良弘

従業員数 72名(2023年4月現在)

登録 品質マネジメントシステム(JIS Q 9001 : 2015)

業務内容 設計・製造・販売

主要製品 **【鉄道関連】**
 各種軌道構造およびレール締結装置の設計、製造、販売
 防音材 軌道整正用資材 軌道用絶縁材 軌道用接着剤
 各種接着剤(ポリエステル系、エポキシ系、ポリウレタン系 他)

主要取引先 鉄道・運輸機構 JR各社 各公営鉄道 民鉄各社

生産設備と試験機 **【生産設備】**
 プレス機 2台(加圧力MAX250ton)
 射出成形機 6台(型締力MAX280ton)
 トランスファー成形機 1台(型締力185ton)
 MM型混合機 1台(仕込容積:100ℓ)
 ショットプラスト 1台
 旋盤 2台
 フライス盤 1台

【試験機】
 オートグラフ 2台(100kN, 50kN)
 油圧式万能試験機 1台(300kN)
 斜圧試験装置 1台
 引き抜き試験装置 1台
 油中試験機 1台
 耐電圧試験機 1台
 三次元測定機 1台
 画像寸法測定器 1台
 恒温室 1室



本社(第3キンズメンビル)

興和化成株式会社は、2005年7月1日にISO9001 (JISQ9001)の認証を取得し、製品の品質向上を通じて顧客満足度の向上を目指しております。
 ISO9001は、国際標準化機構が制定した品質マネジメントシステムの国際規格で、顧客満足度の向上を目的とした継続的改善が行われる品質マネジメントシステムを構築することが要求されます。



適用規格 JIS Q 9001 : 2015 (ISO 9001 : 2015)
 認証番号 MSA-QS-4105
 認証範囲

・レール締結装置(埋込栓、ばね受台、絶縁板、絶縁カラー、可変パッド等)の設計、製造及び販売
 ・鉄道、軌道で使用される締結装置部品、まくらぎ等の仕入れ販売

登録機関 株式会社マネジメントシステム評価センター



会社沿革

1954年 興和化成株式会社創立(本社:千代田区有楽町2-6)
 大月工場操業開始

1955年 ジュート強化埋込栓が国鉄に採用される
 コンクリート亀裂注入樹脂(ポリモルタルPタイプ)および工法を開発

1957年 大阪出張所開設(1965年に大阪支店に改称)
 PCまくらぎ補修方法の確立

1958年 名古屋出張所開設(1988年に名古屋支店に改称)

1961年 埋込栓・受栓の材質をビニロンコンパウンドに改良、3号5型締結装置に採用
 東海道新幹線に締結部材納入(本社を東京都中央区銀座に移転拡張)

1963年 九州出張所開設(1994年に九州支店に改称)

1965年 関西民鉄型規格化
 東京工場操業開始

1966年 ケーシングパイプ、コーワパイプの開発

1967年 可変パッドの開発 アンテナ関係FRP製品の生産開始

1970年 埋込カラー、絶縁板の開発
 スラブ軌道方式採用により可変パッド本格採用

1973年 仙台出張所開設(1994年に東北支店に改称)
 山陽新幹線に締結部材納入

1978年 新潟出張所開設(1999年に新潟営業所に改称)
 東北・上越新幹線に締結部材納入

1987年 札幌営業所開設(1999年閉鎖)

1994年 北陸新幹線(高崎-長野)に締結部材納入
 マリンパイプNK船級認定

1998年 マリンパイプDNV船級認定

2000年 東北新幹線(盛岡-八戸)に締結部材納入

2001年 九州新幹線(新八代-鹿児島中央)に締結部材納入

2002年 台湾新幹線プロジェクトに参加し、締結部材納入
 つくばエクスプレスに締結部材納入

2003年 台湾新幹線工事事務所開設(2005年閉鎖)
 台湾新幹線に締結部材納入
 札幌営業所(2014年に札幌支店に改称)・盛岡出張所開設(2008年閉鎖)

2004年 創立50周年
 本社を文京区本郷に移転拡張
 韓国仁川国際空港鉄道に鋼橋直結軌道締結装置を納入

2005年 品質マネジメントシステム(JIS Q 9001:2000)登録

2006年 横浜市交通局グリーンライン(4号線)に締結部材を納入
 青森出張所開設(2009年閉鎖)

2007年 東北新幹線(八戸-新青森)に締結部材を納入

2008年 広島出張所開設(2015年閉鎖)
 九州新幹線(博多-新八代)に締結部材納入
 北海道新幹線(青函トンネル)に締結部材納入

2009年 成田スカイアクセスに軌道材料納入
 本社を東村山市へ移転、大月工場を廃止し東京工場へ統合
 盛岡出張所・函館出張所開設(2014年閉鎖)

2010年 富山出張所・上越出張所開設(2014年閉鎖)

2013年 東鉄工業株式会社の関連子会社となる

2014年 FRP事業から撤退

2015年 パンドロール(JR東日本管内)取扱い開始

2018年 九州新幹線(武雄温泉~長崎)に締結部材を納入

2019年 北陸新幹線(金沢~敦賀)に締結部材を納入

2020年 小松出張所開設(2022年閉鎖)

2021年 建設事業から撤退
 本社を東京都豊島区に移転

2023年 九州支店閉鎖(大阪支店に業務を移管)



東京工場